

設備機器規格一覧（住宅）

工事名称：

設計者氏名：

本物件の一次エネルギー消費量計算に用いる設備機器等の性能・仕様は、以下のJIS等規格に基づくものである。

■暖冷房設備

対象機器	性能項目	準拠規格
ルームエアコンディショナー	定格冷房能力	JIS C 9612 に基づいたJIS B 8615-1
	定格冷房消費電力	
ダクト式セントラル空調機	定格冷房能力	JIS C 9612 に基づいたJIS B 8615-2
	定格冷房消費電力	
	定格暖房能力	
	定格暖房消費電力	
FF暖房機（ガス）	エネルギー消費効率（熱効率）	JIS S 2122
FF暖房機（石油）	エネルギー消費効率（熱効率）	JIS S 3031
温水暖房機（ガス）	エネルギー消費効率（熱効率）	JIS S 2112
温水暖房機（石油）	エネルギー消費効率（熱効率）	JIS S 3031

■換気設備

対象機器	性能項目	準拠規格	
熱交換型以外 換気設備	消費電力	JIS C 9603	
	風量 - 静圧特性	壁付式	JIS C 9603
		ダクト式	JEM 1386
	有効換気量率 （第一種）	壁付式	JIS B 8628
ダクト式		JRA 4056	
熱交換型 換気設備	消費電力	JIS B 8628	
	風量 - 静圧特性	壁付式	JIS B 8628
		ダクト式	JRA 4056
	有効換気量率	壁付式	JIS B 8628
		ダクト式	JRA 4056
	温度交換効率	壁付式	JIS B 8628
ダクト式		JRA 4059	

■給湯設備

対象機器	性能項目	準拠規格	
ガス給湯機 （エコジョーズ等）	エネルギー消費効率	JIS S 2109	
	モード熱効率	JIS S 2075	
石油給湯機	熱効率	JIS S 3031	
	モード熱効率	JIS S 2075	
電気ヒートポンプ給湯機 （エコキュート等）	JIS効率（年間給湯保温効率）	JIS C 9220	
	JIS効率（年間給湯効率）	JIS C 9220 またはJRA 4050 ※JRA 4050に基づく年間給湯効率（APF）を用いる場合は定められた換算式によりJIS効率に読み替えた数値とする	
節湯水栓	B1（小流量吐水性能）	建築研究所 技術情報における「給湯設備 付録 小流量吐水機構を有する水栓の適合条件」	
高断熱浴槽	高断熱浴槽	JIS A 5532	
ガス 給湯温水暖房機	給湯部	モード熱効率	JIS S 2075
		エネルギー消費効率（熱効率）	JIS S 2109
	暖房部	エネルギー消費効率（熱効率）	JIS S 2112
石油 給湯温水暖房機	給湯部	モード熱効率	JIS S 2075
		エネルギー消費効率（熱効率）	JIS S 3027
	暖房部	エネルギー消費効率（熱効率）	JIS S 3031

■太陽光発電

対象機器	性能項目	準拠規格
太陽電池モジュール	結晶シリコン系太陽電池	JIS C 8918、JIS C 8990 またはIEC 61215
	結晶シリコン系以外の太陽電池	JIS C 8991 またはIEC 61646
	アモルファス太陽電池	JIS C 8939
	多接合太陽電池	JIS C 8943
パワーコンディショナ	定格負荷効率	JIS C 8961

■照明設備（共同住宅・長屋の共用部）※共用部が照明設備のみの場合

対象機器	性能項目	準拠規格
照明器具	消費電力	JIS C 8105-3
		（一社）日本照明工業会「ガイド114-2012：照明エネルギー消費係数算出のための照明器具の消費電力の参考値」 ※蛍光灯器具、HID 器具、白熱灯器具、LEDに限る

●空調和設備（熱源）			
該当	項目	定義	
□	【熱源機種】ウォータリングユニット(空冷式)/(水冷式)/(水冷式中熱)		
	定格能力	冷房	JIS B 8613 「定格冷却能力」 JRA 4066 「定格冷却能力」
		暖房	JIS B 8613 「定格ヒートポンプ加熱能力」 JRA 4066 「定格ヒートポンプ加熱能力」
	定格消費電力	冷房	JIS B 8613 「定格冷却消費電力」 JRA 4066 「定格冷却消費電力」
		暖房	JIS B 8613 「定格ヒートポンプ加熱消費電力」 JRA 4066 「定格ヒートポンプ加熱消費電力」
定格燃料消費量	0とする		
□	【熱源機種】ターボ冷凍機		
	定格能力	冷房	JIS B 8621 「定格冷凍能力（標準定格）」
	定格消費電力	冷房	JIS B 8621 「定格冷凍所要入力（標準定格）」
	定格燃料消費量	0とする	
□	【熱源機種】スクリーン冷凍機		
	定格能力	冷房	JRA 4037 「定格冷凍能力」
	定格消費電力	冷房	JRA 4037 「圧縮機定格冷凍入力」
	定格燃料消費量	0とする	
□	【熱源機種】吸収式冷凍機、吸収式冷凍機（冷却水変流量）/（排熱利用形）/（排熱利用形、冷却水変流量）		
	定格能力	冷房	JIS B 8622 「定格冷凍能力（標準定格）」
		暖房	JIS B 8622 「定格加熱能力（標準定格）」
	定格消費電力	冷房	JIS B 8622 「消費電力（標準定格）」
		暖房	JIS B 8622 「消費電力（標準定格）」
定格燃料消費量	冷房	JIS B 8622 で規定された「加熱源消費熱量（標準定格）」	
□	【熱源機種】ボイラ		
	定格能力	暖房	【蒸気ボイラ】 蒸気ボイラ性能表示ガイドライン「熱出力（表示）」
			【貫流ボイラ】 貫流ボイラ性能表示ガイドライン「熱出力（表示）」
			【小型貫流ボイラ】 小型貫流ボイラ性能表示ガイドライン「熱出力（表示）」
			【温水ボイラ】
・ JIS S 2112 「熱出力」			
・ JIS S 3021 「暖房出力」			
・ 温水発生機・温水ボイラ性能表示ガイドライン「熱出力」			
定格消費電力	暖房	【蒸気ボイラ】 蒸気ボイラ性能表示ガイドライン「設備電力（表示）」	
		【貫流ボイラ】 貫流ボイラ性能表示ガイドライン「設備電力（表示）」	
		【小型貫流ボイラ】 小型貫流ボイラ性能表示ガイドライン「設備電力（表示）」	
		【温水ボイラ】	
		・ JIS S 2112 「定格消費電力」	
・ JIS S 3021 「定格消費電力」			
・ 温水発生機・温水ボイラ性能表示ガイドライン「定格消費電力」			
定格燃料消費量	暖房	【蒸気ボイラ】 蒸気ボイラ性能表示ガイドライン「燃料消費量（表示）[kW]」	
		【貫流ボイラ】 貫流ボイラ性能表示ガイドライン「燃料消費量（表示）[kW]」	
		【小型貫流ボイラ】 小型貫流ボイラ性能表示ガイドライン「燃料消費量（表示）[kW]」	
		【温水ボイラ】	
		・ JIS S 2112 「ガス消費量」	
・ JIS S 3021 「燃料消費量」を低位発熱量基準に換算した値（※1）			
・ 温水発生機・温水ボイラ性能表示ガイドライン「定格燃料消費量」			
□	【熱源機種】温水発生機		
	定格能力	暖房	温水発生機・温水ボイラ性能表示ガイドライン「熱出力」
	定格消費電力	暖房	温水発生機・温水ボイラ性能表示ガイドライン「定格消費電力」
	定格燃料消費量	暖房	温水発生機・温水ボイラ性能表示ガイドライン「定格燃料消費量」
□	【熱源機種】パッケージエアコンディショナ（空冷式）/（水冷式）/（水冷式熱回収形）/（水冷式中熱）		
	定格能力	冷房	JIS B 8616 「定格冷房標準能力」
			JRA 4002 「定格冷房標準能力」
			JRA 4053 「定格蓄熱非利用冷房能力」
			JRA 4069 「定格冷房標準能力」（※2）
暖房	JIS B 8616 「定格暖房標準能力」		
	JRA 4002 「定格暖房標準能力」		
	JRA 4053 「定格蓄熱非利用暖房標準能力」		
	JRA 4069 「定格暖房標準能力」（※2）		
定格消費電力	冷房	JIS B 8616 「定格冷房標準消費電力」	
		JRA 4002 「定格冷房標準消費電力」	
		JRA 4053 「定格蓄熱非利用冷房消費電力」	
		JRA 4069 「定格冷房標準消費電力」（※2）	
		JIS B 8616 「定格暖房標準消費電力」	
暖房	JRA 4002 「定格暖房標準消費電力」		
	JRA 4053 「定格蓄熱非利用暖房標準消費電力」		
	JRA 4069 「定格暖房標準消費電力」（※2）		
	定格燃料消費量	0とする	
	□	【熱源機種】ルームエアコンディショナ	
定格能力		冷房	JIS C 9612 「定格冷房能力」
		暖房	JIS C 9612 「定格暖房標準能力」
定格消費電力		冷房	JIS C 9612 「定格冷房消費電力」
		暖房	JIS C 9612 「定格暖房標準消費電力」
定格燃料消費量	0とする		
□	【熱源機種】電気式ヒーター等		
	定格能力	暖房	電気ヒーター等の電気容量
	定格消費電力	暖房	電気ヒーター等の定格消費電力
	定格燃料消費量	0とする	

●空調和設備（熱源）			
該当	項目	定義	
□	【熱源機種】ガスヒートポンプ冷暖房機、ガスヒートポンプ冷暖房機(消費電力自給装置付)		
	定格能力	冷房	JIS B 8627 「定格冷房標準能力」
			JRA4058 「定格冷房標準能力」
			JRA4069 「定格冷房標準能力」（※2）
			JRA4069 「定格冷却能力」（※3）
			※「ガスヒートポンプ冷暖房機(消費電力自給装置付)」については、発電時の性能を入力する。
			JIS B 8627 「定格暖房標準能力」
	暖房	JRA4058 「定格暖房標準能力」	
		JRA4069 「定格暖房標準能力」（※2）	
		JRA4069 「定格加熱能力」（※3）	
		※「ガスヒートポンプ冷暖房機(消費電力自給装置付)」については、発電時の性能を入力する。	
		JIS B 8627 「定格冷房標準消費電力」	
		JRA4058 「定格暖房標準消費電力(非発電時)」	
	定格消費電力	冷房	JRA4069 「定格冷房消費電力」（※3）
			※「ガスヒートポンプ冷暖房機(消費電力自給装置付)」については、発電時の性能を入力する。
JIS B 8627 「定格暖房標準消費電力」			
JRA4058 「定格暖房標準消費電力(非発電時)」			
JRA4069 「定格加熱消費電力」（※3）			
※「ガスヒートポンプ冷暖房機(消費電力自給装置付)」については、発電時の性能を入力する。			
暖房	JIS B 8627 「定格冷房標準ガス消費量」		
	JRA4058 「定格冷房標準ガス消費量(非発電時)」		
	JRA4069 「定格冷房標準ガス消費量」（※2）		
	JRA4069 「定格冷却ガス消費量」（※3）		
	※「ガスヒートポンプ冷暖房機(消費電力自給装置付)」については、発電時の性能を入力する。		
	JIS B 8627 「定格暖房標準ガス消費量」		
定格燃料消費量	暖房	JIS B 8627 「定格暖房標準ガス消費量」	
		JRA4058 「定格暖房標準ガス消費量(非発電時)」	
		JRA4069 「定格暖房標準ガス消費量」（※2）	
		JRA4069 「定格加熱ガス消費量」（※3）	
		※「ガスヒートポンプ冷暖房機(消費電力自給装置付)」については、発電時の性能を入力する。	
		JIS A 4003 「定格暖房能力」	
JIS S 2031 「定格暖房出力」			
JIS S 2122 「表示ガス消費量」に「熱効率」を乗じ100を除いた値（JISS2122表3）			
HA-013 「暖房能力」定格消費電力			
□	定格消費電力	暖房	JIS A 4003 「定格消費電力」
			JIS S 2031 「定格消費電力」
			JIS S 2122 「定格消費電力」
			HA-013 「定格消費電力」
			JIS A 4003 「定格燃料消費量」
JIS S 2031 「（最大）燃料消費量」			
JIS S 2122 「表示ガス消費量」			
HA-013 「燃料消費量」			
□	【熱源機種】地域熱供給		
	定格能力	設計図書に記載されている熱供給量。	
	定格消費電力	0とする	
	定格燃料消費量	定格能力に「他人から供給された熱の一次エネルギー換算値」を掛けた値。（※4）	
●空調和設備（全熱交換機）			
□	項目	定義	
	全熱交換効率	冷房	JIS B 8628 「全熱交換効率（冷房）」
	全熱交換効率	暖房	JIS B 8628 「全熱交換効率（暖房）」
●機械換気設備			
□	項目	定義	
	電動機出力	JIS B 8330 で規定された「電動機出力」	
	電動機出力	JIS B 8330 で規定された「電動機入力」（製造者が定める最大風量条件下の値）に電動機効率（0.75）を乗じた値	
	電動機出力	JIS C 9603 で規定された「消費電力」に電動機効率（0.75）を乗じた値	
	高効率電動機	「JIS C 4212（高効率低圧三相かご形誘導電動機）」に基づく電動機	
	高効率電動機	「JIS C 4213（低圧三相かご形誘導電動機-低圧トランナーモータ）」に基づく電動機	
	●照明設備		
□	項目	定義	
	消費電力	JIS C 8105-3「照明器具-第3部：性能要求事項通則」で規定された消費電力	
	消費電力	（一社）日本照明工業会「ガイド114-2012：照明エネルギー消費係数算出のための照明器具の消費電力の参考値」に記載された消費電力（蛍光灯器具、HID器具、白熱灯器具、LED）	
	●太陽光発電設備		
□	項目	定義	
	アレイのシステム容量	JIS C8951の測定方法に基づき測定され、JIS C8952に基づいて表示された「標準太陽電池アレイ出力」	
	結晶系太陽電池	JIS C 8918、JIS C 8990 またはIEC61215	
	結晶系以外の太陽電池	JIS C 8991 またはIEC61646	
	アモルファス太陽電池他 多接合太陽電池	JIS C 8939	
●コージェネレーション設備規格			
□	項目	定義	
	定格発電出力	JIS B 8121:コージェネレーションユニット（CGU）定格発電出力	
	発電効率	JIS B 8122:コージェネレーションユニット（CGU）発電効率	
	負荷率：100%、75%、50%	※負荷率は、CGU 定格発電出力に対するCGU 発電出力の比率	
	排熱効率	JIS B 8122:コージェネレーションユニット（CGU）熱出力効率	
負荷率：100%、75%、50%	※負荷率は、CGU 定格発電出力に対するCGU 排熱出力の比率		

●給湯設備			
該当	項目	定義	
□	【熱源機種】ガス給湯機		
	定格加熱能力	JIS S 2109 「出湯能力」	
	定格消費電力	JIS S 2109 「定格消費電力」	
□	【熱源機種】ガス給湯暖房機		
	定格加熱能力	JIS S 2112 「出湯能力」	
	定格消費電力	JIS S 2112 「定格消費電力」	
□	【熱源機種】ボイラ		
	定格加熱能力	【蒸気ボイラ】 蒸気ボイラ性能表示ガイドライン「熱出力（表示）」	
		【貫流ボイラ】 貫流ボイラ性能表示ガイドライン「熱出力（表示）」	
【小型貫流ボイラ】 小型貫流ボイラ性能表示ガイドライン「熱出力（表示）」			
暖房	【温水ボイラ】 温水発生機・温水ボイラ性能表示ガイドライン「熱出力」		
	【蒸気ボイラ】 蒸気ボイラ性能表示ガイドライン「設備電力（表示）」		
	【貫流ボイラ】 貫流ボイラ性能表示ガイドライン「設備電力（表示）」		
定格消費電力	【小型貫流ボイラ】 小型貫流ボイラ性能表示ガイドライン「設備電力（表示）」		
	【温水ボイラ】 温水発生機・温水ボイラ性能表示ガイドライン「定格消費電力」		
	【蒸気ボイラ】 蒸気ボイラ性能表示ガイドライン「燃料消費量（表示）[kW]」		
定格燃料消費量	【貫流ボイラ】 貫流ボイラ性能表示ガイドライン「燃料消費量（表示）[kW]」		
	【小型貫流ボイラ】 小型貫流ボイラ性能表示ガイドライン「燃料消費量（表示）[kW]」		
	【温水ボイラ】 温水発生機・温水ボイラ性能表示ガイドライン「定格燃料消費量」		
□	【熱源機種】石油給湯機（給湯単機能）		
	定格加熱能力	JIS S 3024 「連続給湯出力」	
	定格消費電力	JIS S 3024 「定格消費電力」	
定格燃料消費量	JIS S 3024 「（最大）燃料消費量」		
□	【熱源機種】石油給湯機（給湯機付ふろがま）		
	定格加熱能力	JIS S 3027 「連続給湯出力」	
	定格消費電力	JIS S 3027 「定格消費電力」	
定格燃料消費量	JIS S 3027 「（最大）燃料消費量」		
□	【熱源機種】家庭用ヒートポンプ給湯機		
	定格加熱能力	JIS C 9220 「冬期高温加熱能力」	
	定格消費電力	JIS C 9220 「冬期高温消費電力」	
定格燃料消費量	0とする		
□	【熱源機種】業務用ヒートポンプ給湯機		
	定格加熱能力	JRA4060 「冬期高温貯湯加熱能力」 冬期高温貯湯条件における試験値がない機種は「冬期保温加熱能力」	
	定格消費電力	JRA4060 「冬期高温貯湯加熱消費電力」 冬期高温貯湯条件における試験値がない機種は「冬期保温加熱消費電力」	
定格燃料消費量	0とする		
□	【熱源機種】貯湯式電気温水器		
	定格加熱能力	JIS C 9219 「定格消費電力」	
	定格消費電力	JIS C 9219 「定格消費電力」	
定格燃料消費量	0とする		
□	【熱源機種】電気瞬間湯沸器		
	定格加熱能力	JIS C9335-2-35 「定格入力」	
	定格消費電力	JIS C9335-2-35 「定格入力」	
定格燃料消費量	0とする		
□	【熱源機種】真空式温水発生機		
	定格加熱能力	温水発生機・温水ボイラ性能表示ガイドライン「熱出力」	
	定格消費電力	温水発生機・温水ボイラ性能表示ガイドライン「定格消費電力」	
定格燃料消費量	温水発生機・温水ボイラ性能表示ガイドライン「定格燃料消費量」		
□	【熱源機種】無圧式温水発生機		
	定格加熱能力	温水発生機・温水ボイラ性能表示ガイドライン「熱出力」	
	定格消費電力	温水発生機・温水ボイラ性能表示ガイドライン「定格消費電力」	
定格燃料消費量	温水発生機・温水ボイラ性能表示ガイドライン「定格燃料消費量」		
□	【熱源機種】地域熱供給		
	定格加熱能力	設計図書に記載されている熱供給量	
	定格消費電力	0とする	
	定格燃料消費量	定格能力に「他人から供給された熱の一次エネルギー換算値」を掛けた値（注6）	
●給湯配管保温仕様			
□	項目	定義	
	採管	下記以外	
	保温仕様A	配管呼び径 32 未満：保温材の厚さが 30 mm 以上 / 配管呼び径 32 以上：保温材の厚さが 40 mm 以上	
		保温材はJIS A 9504 のロックウールもしくはグラスウールの保温筒とする。 <国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編） 令和4 年版の冷温水管の保温材の厚さに従ったもの>	
保温仕様B	熱源名称	配管呼び径 32 未満：保温材の厚さが 20 mm 以上 / 配管呼び径 32 以上 65 未満：保温材の厚さが 30 mm 以上	
	保温材はJIS A 9504 のロックウールもしくはグラスウールの保温筒とする。 <国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編） 令和4 年版の蒸気管の保温材の厚さに従ったもの>		
保温仕様C	熱源名称	配管呼び径 100 未満：保温材の厚さが 20 mm 以上 / 配管呼び径が 100 以上：保温材の厚さが 25 mm 以上	
	保温材はJIS A 9504 のロックウールもしくはグラスウールの保温筒とする。 <国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編） 令和4 年版の給湯管の保温材の厚さに従ったもの>		
保温仕様D	熱源名称	配管呼び径 100 未満：保温材の厚さが 20 mm 以上 / 配管呼び径が 100 以上：保温材の厚さが 25 mm 以上	
	保温材はJIS A 9504 のロックウールもしくはグラスウールの保温筒とする。 <国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編） 令和4 年版の給湯管の保温材の厚さに従ったもの>		

※当申請建築物の入力は当該一覧の規格等による

選択したモデル建物	
物件名称	

建築士の別、登録番号	
氏名	

- 選択肢 モデル建物
- 事務所
- ビジネスホテル
- シティホテル
- 総合病院
- クリニック
- 福祉施設
- 大規模物販
- 小規模物販
- 学校
- 幼稚園
- 大学
- 講堂
- 飲食店
- 集会所(アスレチック場)
- 集会所(体育館)
- 集会所(公衆浴場)
- 集会所(図書館)
- 集会所(博物館)
- 集会所(劇場)
- 集会所(カラオケボックス)
- 集会所(ボーリング場)
- 集会所(ぱちんこ屋)
- 集会所(競馬場又は競輪場)
- 集会所(社寺)
- 工場